

山スキー ブンゲン登頂記

山域・場所：湖北・ブンゲン

日程：2023.2.11

行動：

スキー場入口ゲート手前の空き地に車を駐車。準備をして出発(ゲートからはスキー場エリアに入り、駐車料金 1,000円要)。

瀬戸山谷にある第6 駐車場前付近からシール登高スタート(6:50)。杉林の間をトラバースしながら尾根上まで登り上がった(7:30)。：写真

雪のブンゲン北西支尾根を登って行く。支尾根と北西尾根の分岐点だろうか 920m 辺りに来ると枝にはピンクのビニルテープが張られている目印が多く見られる。風が出てきて冷たい。尾根上の雪も固くなり、クトーが必要なと思ったがシールのままでも登高できる。そして、その先の 940m 辺りのピークの枝には火の用心と書かれた小さな赤札があった(8:15)。：写真

この辺りまで来ると尾根は北西にブンゲンの頂上へと続いており、朝日が輝き、雪も柔らかくなり「サクッサクツ」とシール登高も調子が良い。グレンデ最上部の小屋の目視や「ピンポン」という音が聞こえる。

約 1,000m のピークからはブンゲンの頂上辺りが遠望出来た(9:00)。どんどんシール登高で登って行く。：写真

10:10 ブンゲン頂上に到着。天気は快晴!! 南に伊吹山・霊仙山、東に御嶽山・乗鞍山、北に白山・荒島岳、西には琵琶湖とそれを囲む雪の山々が遠望できる。素晴らしい!：写真

1 時間半程昼食を入れての休憩後 10:45 ブンゲン頂上を出発。頂上から北及び北東の尾根をグレンデ最上部まで迎える。ここまで来るとグレンデからのスキーヤーが増える。ブンゲンまでは人には会わない単独行だったので、少し戸惑う。：写真

まだ 11 時半頃なので、目的の貝月山へ向かう。グレンデ TOP1226m のピーク南面の斜面をトラバースし、少し進んで来たが、この先からの地形が複雑になることや時間的なことも考えとこれ以上進むのを止めグレンデまで引き返すことにする。

12 時 グレンデ最上部約 1215m から天狗岩コース・チャレンジコース・パラダイスグレンデ・ファミリーグレンデを経てセンターハウス前まで滑り下りて今日の山スキー終了。山スキー装備を整え、車まで戻り、14 時に奥伊吹を大津自宅へ帰る。

【写真】



スタート地点



スタート地点付近の奥伊吹の親水



第6 駐車場



ピンクのビニルテープ



火の用心の赤札



頂上付近



ブンゲン頂上



南に伊吹山・霊仙山



北に白山・荒島岳



西に琵琶湖と雪の山々



ブンゲン頂上よりグレンデへの尾根